

瀬戸内海環境保全特別措置法に 基づく事前評価に関する書面

令和 7 年 6 月 13 日

申請者の住所及び氏名（法人にあっては所在地、名称、代表者名）

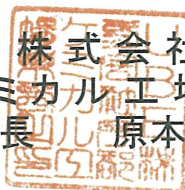
山口県宇部市大字小串1978番地の96

U B E 株 式 会 社
代表取締役社長 西田 祐樹

申請代理者

山口県宇部市大字小串1978の10

U B E 株 式 会 社
宇部ケミカル工場
執行役員工場長 原本 充



1. 許可申請の概要

(1)工場の概要

工場又は事業場の名称	UBE株式会社 宇部ケミカル工場 東地区							
所在地	山口県宇部市大字小串1978の10							
業種	化学工業			従業員数	489 人			
主要製品名	硫安、その他化成品							
特定施設 (番号・名称・基数)	番号	名称	変更前	廃止	当該申請	通常使用 基数	使用状況 変更基数	使用状況 変更時 基数
	24-イ	濾過施設	1基			1基		1基
	24-ニ	廃ガス洗浄施設	3基			3基		3基
	27-イ	濾過施設	1基			1基		1基
	27-ヌ	廃ガス洗浄施設	8基			8基		8基
	33-リ	廃ガス洗浄施設	1基			1基		1基
	41-イ	洗浄施設	3基			3基		3基
	46-ロ	濾過施設	10基			10基	7基	17基
	46-ニ	廃ガス洗浄施設	11基			11基	5基	16基
	47-ロ	濾過施設	25基			25基	-7基	18基
	47-ハ	分離施設	83基			83基		83基
	47-ホ	廃ガス洗浄施設	14基			14基	-5基	9基
	63-3	廃ガス洗浄施設	1基			1基		1基
	63-ホ	廃ガス洗浄施設	1基			1基		1基
	15-イ	廃ガス洗浄施設(Dx法)	1基			1基		1基
	74	活性汚泥処理装置	1基			1基		1基
	74	脱硫排水処理装置	1基			1基		1基
	71の4-イ	汚泥の焼却施設	1基			1基		1基
	15-イ(71に含む)	廃ガス洗浄施設(Dx法)	1基			1基		1基
	15-ロ(71に含む)	湿式集じん施設(Dx法)	3基			3基		3基
	合計	170基	0基	0基	170基		170基	
排水量	通常	(変更前) 905,216.1 $m^3/日$ (変更後) 905,234.1	最大	(変更前) 924,771.4 $m^3/日$ (変更後) 924,818.4				
排水量及び負荷量の増減			(変更前)	(変更後)	(増減)			
	排水量	($m^3/日$)	924,771.4	924,818.4	47.0			
	COD負荷量	(kg/日)	3423.4	3423.7	0.3			
	SS負荷量	(kg/日)	7746.6	7747.1	0.5			
	T-N負荷量	(kg/日)	1534.6	1536.7	2.1			
	T-P負荷量	(kg/日)	67.4	67.4	0.01			
	ダイオキシン類	(pg-TEQ/日)	595.6	596.0	0.3			
排水処理施設の種別及び数	中和装置	11基	中和・凝集装置 酸化・脱水装置		} 1基			
	回収装置	1基						
	活性汚泥処理装置	1基						
	廃水焼却設備	1基	合計		15基			

(2) 特定施設の設置(変更)の理由及び概要

特定施設の設置(変更)はありません。

(3) 排水口における排出水の汚染状態及び量が減少(変らず)の場合は理由

今回、窒化珪素の需要が旺盛なことから、宇部ケミカル工場東地区において窒化珪素設備の増設用地の確保の為、老朽化したアンモニアベーパーライザー(気化器)を廃止し、新たに別の場所に能力を増強したアンモニアベーパーライザーを設置します。能力を増強させたアンモニアベーパーライザーを設置することにより、工水の使用量<299>N冷却塔オーバー水(東10号排水口)が4.7m³/日増加しますが、その分溢流水(東10号排水口)<207>温水バックオーバー水が4.7m³/日減少する為、排水量の増減はありません。

また、宇部ケミカル工場東地区全体の浄化槽の排水量を見直しました。これにより、排水量が47m³増加し、各負荷量も増加しました。

東10号排水口		変更前	変更後	差異	増減
排水量	m ³ /日	85089.62	85138.6	49.00	増加
COD濃度	mg/l	4.5	4.5	0.0	なし
COD負荷量	kg/日	384.2	384.6	0.4	増加
T-N濃度	mg/l	5.8	5.8	0.0	なし
T-N負荷量	kg/日	493.5	493.7	0.2	増加
T-P濃度	mg/l	0.22	0.22	0.00	なし
T-P負荷量	kg/日	18.4	18.4	0.01	増加
西1号排水口		変更前	変更後	差異	増減
排水量	m ³ /日	35940.8	35923.8	-17.00	減少
COD濃度	mg/l	10.9	10.9	0.0	なし
COD負荷量	kg/日	391.8	391.6	-0.2	減少
T-N濃度	mg/l	15.0	15.1	0.1	なし
T-N負荷量	kg/日	539.1	540.9	1.8	増加
T-P濃度	mg/l	0.05	0.05	0.00	なし
T-P負荷量	kg/日	1.8	1.8	0.00	なし
西2号排水口		変更前	変更後	差異	増減
排水量	m ³ /日	44541	44556	15.00	増加
COD濃度	mg/l	5.6	5.6	0.0	なし
COD負荷量	kg/日	249.4	249.5	0.1	増加
T-N濃度	mg/l	1.0	1.0	0.0	なし
T-N負荷量	kg/日	44.5	44.6	0.1	なし
T-P濃度	mg/l	0.06	0.06	0.00	なし
T-P負荷量	kg/日	2.7	2.7	0.00	なし
合計		変更前	変更後	差異	増減
排水量	m ³ /日	165571.42	165618	47.00	増加
COD濃度	mg/l	6.2	6.2	0.0	なし
COD負荷量	kg/日	1025.4	1025.7	0.3	増加
T-N濃度	mg/l	6.5	6.5	0.0	なし
T-N負荷量	kg/日	1077.1	1079.2	2.1	増加
T-P濃度	mg/l	0.14	0.14	0.00	なし
T-P負荷量	kg/日	22.9	22.9	0.01	増加

その他排水口変更なし

2. 施行規則第4条第1項の規定に関する事項

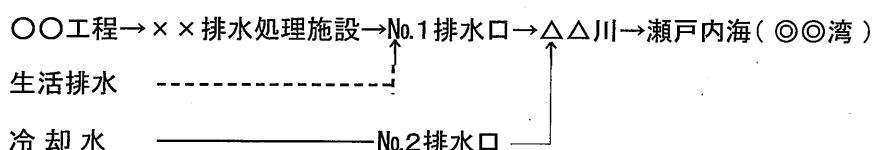
(1) 工場又は事業場からの排水経路並びに工場又は事業場の排水口の位置及び数

ア 排水口の位置 添付第 1 図のとおり

イ 排水口の数 15 カ所 (内 9カ所は雨水のみ)

ウ 排水系統及び水系図の略図 添付第 図のとおり

(例)



(2) 工場又は事業場の排水口の周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準 準その他水質汚濁に係る環境保全上の目標に関する事項

ア 水質汚濁に係る環境基準

(ア) 人の健康に係る環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ヒ素	総水銀	アルキル水銀	ポリ塩化ビフェニル	ジクロロメタン
基準値	0.003 mg/l 以下	検出されないこと	0.01 mg/l 以下	0.02 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.0005 mg/l 以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02 mg/l 以下

項目	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン
基準値	0.002 mg/l 以下	0.004 mg/l 以下	0.1 mg/l 以下	0.04 mg/l 以下	1 mg/l 以下	0.006 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.002 mg/l 以下

項目	チウラム	シマジン(CAT)	チオベンカルブ(ベンチオカーブ)	ベンゼン	セレン	ほう素	ふっ素	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,4-ジオキサン
基準値	0.006 mg/l 以下	0.003 mg/l 以下	0.02 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	1 mg/l 以下	0.8 mg/l 以下	10 mg/l 以下	0.05 mg/l 以下

(イ) 生活環境に係る環境基準

排出先の河川・海域名		宇部・小野田海域			
環境基準点		UD-10	UD-11		
環境基準類型		C、Ⅲ	C、Ⅲ		
基準値	水素イオン濃度 (pH)	7.0 ~ 8.3	7.0 ~ 8.3		
	生物化学的酸素要求量 (BOD) <i>mg/l</i>	—	—		
	化学的酸素要求量 (COD) <i>mg/l</i>	8以下	8以下		
	浮遊物質 量 (SS) <i>mg/l</i>	—	—		
	溶存酸素 量 (DO) <i>mg/l</i>	2以上	2以上		
	大腸菌 数 MPN/100 <i>ml</i>	—	—		
	n-ヘキサン抽出物質 量 <i>mg/l</i>	—	—		
	全窒素 <i>mg/l</i>	0.6以下	0.6以下		
	全 磷 <i>mg/l</i>	0.05以下	0.05以下		

イ その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標

(3) 工場又は事業場の各排水口における排水の汚染状態の通常値及び最大値並びに当該排水の1日当りの通常値及び最大値並びに当該排水の汚濁負荷量

(1/3)

排水口 番号又は 名 称	区 分 項 目	現 状			設置(変更)後			負 荷 量 の 増 減
		通 常	最 大	※ 負 荷 量	通 常	最 大	※ 負 荷 量	
東 10 号 排 水 口	排水量 m ³ /日	77,485.4	85,089.6		77,512.4	85,138.6		
	水素イオン濃度 (pH)	7.5 ⁶	~ 9		7.5 ⁶	~ 9		
	生物化学的酸 素要求量(BOD)	—	—	—	—	—	—	—
	化学的酸素要 求量(COD)	4.5	20	384.2	4.5	20	384.6	+0.4
	浮遊物質 量(SS)	13	25	1106.2	13	25	1,106.8	+0.6
	全 窒 素 (T-N)	5.8	23	493.5	5.8	23	493.7	+0.2
	全 磷 (T-P)	0.22	2	18.4	0.22	1.8	18.4	0.01
	ダイオキシン類 pg-TEQ/l	—	10	595.6	—	10	596.0	+0.3
西 1 号 排 水 口	排水量 m ³ /日	28,230.8	35,940.8		28,212.8	35,923.8		
	水素イオン濃度 (pH)	7.4 ⁶	~ 9		7.4 ⁶	~ 9		
	生物化学的酸 素要求量(BOD)	—	—	—	—	—	—	—
	化学的酸素要 求量(COD)	10.9	20	391.8	10.9	20	391.6	-0.2
	浮遊物質 量(SS)	15.9	25	571.5	15.9	25	571.2	-0.3
	全 窒 素 (T-N)	15	48	539.1	15.1	48	540.9	+1.8
	全 磷 (T-P)	0.05	0.8	1.8	0.05	0.64	1.8	±0.0

※ 負荷量(kg/日)=最大排水量(m³/日)×通常水質(mg/l)×10⁻³

(3) 工場又は事業場の各排水口における排水の汚染状態の通常値及び最大値並びに当該排水の1日当りの通常値及び最大値並びに当該排水の汚濁負荷量

(2/3)

排水口 番号又は 名称	区 分 項 目	現 状			設置(変更)後			負 荷 量 の 増 減
		通 常	最 大	※ 負 荷 量	通 常	最 大	※ 負 荷 量	
西 2 号 排 水 口	排水量 $m^3/日$	42,299.9	44,541		42,308.9	44,556		
	水素イオン濃度 (pH)	7.2	⁶ ~ 9		7.2	⁶ ~ 9		
	生物化学的酸素 要求量(BOD)	—	—	—	—	—	—	—
	化学的酸素要求 量(COD)	5.6	20	249.4	5.6	17	249.5	+0.1
	浮遊物質 量(SS)	12	25	534.5	12	25	534.7	+0.2
	全 窒 素 (T-N)	1	5	44.5	1	7	44.6	+0.1
	全 磷 (T-P)	0.06	0.8	2.7	0.06	0.64	2.7	±0.0
西 3・4 号 排 水 口	排水量 $m^3/日$	18,000	20,000		18,000	20,000		
	水素イオン濃度 (pH)	7.5	⁶ ~ 9		7.5	⁶ ~ 9		
	生物化学的酸素 要求量(BOD)	—	—	—	—	—	—	—
	化学的酸素要求 量(COD)	3.5	15	70	3.5	8	70.0	±0.0
	浮遊物質 量(SS)	18	25	360	18	25	360.0	±0.0
	全 窒 素 (T-N)	0.7	6	14	0.7	5	14.0	±0.0
	全 磷 (T-P)	0.05	0.2	1	0.05	0.18	1.0	±0.0

※ 負荷量(kg/日)=最大排水量($m^3/日$)×通常水質(mg/l)× 10^{-3}

(3) 工場又は事業場の各排水口における排水の汚染状態の通常値及び最大値並びに当該排水の1日当りの通常値及び最大値並びに当該排水の汚濁負荷量

(3/3)

排水口 番号又は 名称	区 分 項 目	現 状			設置(変更)後			負 荷 量 の 増 減
		通 常	最 大	※ 負 荷 量	通 常	最 大	※ 負 荷 量	
西 6 号 排 水 口	排水量 m ³ /日	91,200	91,200		91,200	91,200		
	水素イオン濃度 (pH)	7.5 ⁶	~ ⁹		7.5 ⁶	~ ⁹		
	生物化学的酸 素要求量(BOD)	—	—	—	—	—	—	—
	化学的酸素要 求量(COD)	3.5	4.5	319.2	3.5	8	319.2	±0.0
	浮遊物質 量(SS)	7	25	638.4	7	25	638.4	±0.0
	全 窒 素 (T-N)	0.6	3	54.7	0.6	5	54.7	±0.0
	全 燐 (T-P)	0.05	0.2	4.6	0.05	0.2	4.6	±0.0
西 7 号 排 水 口	排水量 m ³ /日	648,000	648,000		648,000	648,000		
	水素イオン濃度 (pH)	8.3 ⁶	~ ⁹		8.3 ⁶	~ ⁹		
	生物化学的酸 素要求量(BOD)	—	—	—	—	—	—	—
	化学的酸素要 求量(COD)	3.1	4.5	2008.8	3.1	8	2,008.8	±0.0
	浮遊物質 量(SS)	7	25	4536	7	25	4,536.0	±0.0
	全 窒 素 (T-N)	0.6	3	388.8	0.6	5	388.8	±0.0
	全 燐 (T-P)	0.06	0.2	38.9	0.06	0.2	38.9	±0.0

※ 負荷量(kg/日)=最大排水量(m³/日)×通常水質(mg/l)×10⁻³

(4) 周辺公共用水域の水質の現況及び排出水の排出に伴い予測される周辺公共用水域の水質の変化の程度

ア 海 域

採水機関名	学校法人香川学園宇部環境技術センター	分析機関名	学校法人香川学園宇部環境技術センター
-------	--------------------	-------	--------------------

測 定 点 名		A-1(r／3)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分		水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時09分 干満の別： 満潮	水	表 層	18.0	8.1	2.1	1.0	0.17	0.019	7.9	
		中 層	18.0	8.1	2.5	2.0	0.18	0.019	8.4	
		平 均	18.0	8.1	2.3	1.5	0.18	0.019	8.2	
第2回 5月27日 10時53分 干満の別： 下げ潮	質 の 現 況	表 層	19.0	8.1	2.3	1.0	0.15	0.016	8.3	
		中 層	18.5	8.1	2.3	1.0	0.18	0.015	8.3	
		平 均	18.8	8.1	2.3	1.0	0.17	0.016	8.3	
第3回 5月27日 14時20分 干満の別： 干潮	質 の 現 況	表 層	19.3	8.1	2.5	2.0	0.20	0.021	8.8	
		中 層	18.9	8.1	2.5	3.0	0.18	0.020	8.7	
		平 均	19.1	8.1	2.5	2.5	0.19	0.021	8.8	
総 平 均			18.6	8.1	2.4	1.7	0.18	0.018	8.4	
将 来 水 質			-	-	2.3	2.8	0.28	0.023	-	

測 定 点 名		A-2(2r/3)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分		水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時16分 干満の別： 満潮	水	表 層	17.9	8.1	2.3	2.0	0.17	0.018	7.8	
		中 層	17.5	8.1	2.2	3.0	0.17	0.020	7.9	
		平 均	17.7	8.1	2.3	2.5	0.17	0.019	7.9	
第2回 5月27日 10時58分 干満の別： 下げ潮	質 の 現 況	表 層	18.2	8.1	2.2	2.0	0.16	0.017	8.5	
		中 層	18.0	8.1	2.3	2.0	0.15	0.018	8.6	
		平 均	18.1	8.1	2.3	2.0	0.16	0.018	8.6	
第3回 5月27日 14時26分 干満の別： 干潮	質 の 現 況	表 層	19.0	8.1	2.3	2.0	0.16	0.019	7.8	
		中 層	18.0	8.1	2.5	3.0	0.16	0.021	8.7	
		平 均	18.5	8.1	2.4	2.5	0.16	0.020	8.3	
総 平 均			18.1	8.1	2.3	2.3	0.16	0.019	8.2	
将 来 水 質			-	-	2.2	2.5	0.19	0.019	-	

測 定 点 名		A-3(r 地点外縁)[海域B類型]							
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分	水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時22分 干満の別: 満潮	水	表 層	17.8	8.1	2.1	2.0	0.15	0.019	8.6
		中 層	17.5	8.1	2.1	3.0	0.15	0.019	8.3
		平 均	17.7	8.1	2.1	2.5	0.15	0.019	8.5
第2回 5月27日 11時02分 干満の別: 下げ潮	質 の 現 況	表 層	18.2	8.1	1.9	2.0	0.14	0.017	9.4
		中 層	17.5	8.1	2.1	2.0	0.15	0.018	8.2
		平 均	17.9	8.1	2.0	2.0	0.15	0.018	8.8
第3回 5月27日 14時36分 干満の別: 干潮		表 層	19.1	8.1	2.6	2.0	0.19	0.018	8.4
		中 層	17.9	8.1	2.5	3.0	0.16	0.018	8.9
		平 均	18.5	8.1	2.6	2.5	0.18	0.018	8.7
総 平 均			18.0	8.1	2.2	2.3	0.16	0.018	8.6
将 来 水 質			-	-	2.2	2.3	0.16	0.018	-

(4) 周辺公共用水域の水質の現況及び排水の排出に伴い予測される周辺公共用水域の水質の変化の程度

ア 海 域

採水機関名	学校法人香川学園宇部環境技術センター	分析機関名	学校法人香川学園宇部環境技術センター
-------	--------------------	-------	--------------------

測 定 点 名		B-1(r/3)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分	水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO	
第1回 2025年 5月27日 8時41分 干満の別： 満潮	水	表 層	17.5	8.1	2.2	2.0	0.19	0.018	8.2	
		中 層	17.3	8.1	2.3	3.0	0.18	0.019	8.6	
		平 均	17.4	8.1	2.3	2.5	0.19	0.019	8.4	
第2回 5月27日 11時19分 干満の別： 下げ潮	質 の 現	表 層	18.3	8.1	2.2	3.0	0.15	0.018	8.6	
		中 層	17.9	8.1	2.5	5.0	0.17	0.022	9.1	
		平 均	18.1	8.1	2.4	4.0	0.16	0.020	8.9	
第3回 5月27日 14時50分 干満の別： 干潮	況	表 層	18.7	8.1	2.3	3.0	0.16	0.019	8.7	
		中 層	18.3	8.1	2.5	4.0	0.18	0.023	9.4	
		平 均	18.5	8.1	2.4	3.5	0.17	0.021	9.1	
総 平 均			18.0	8.1	2.3	3.3	0.17	0.020	8.8	
将 来 水 質			-	-	2.3	2.4	0.28	0.022	-	

測 定 点 名		B-2(2r/3)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分		水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時36分 干満の別: 満潮	水	表 層	17.5	8.1	2.4	1.0	0.15	0.017	8.0	
		中 層	17.5	8.1	2.2	2.0	0.16	0.016	8.0	
		平 均	17.5	8.1	2.3	1.5	0.16	0.017	8.0	
第2回 5月27日 11時15分 干満の別: 下げ潮	質 の 現	表 層	19.2	8.1	2.3	1.0	0.15	0.015	8.7	
		中 層	18.2	8.1	2.1	2.0	0.16	0.016	8.6	
		平 均	18.7	8.1	2.2	1.5	0.16	0.016	8.7	
第3回 5月27日 14時46分 干満の別: 干潮	況	表 層	18.7	8.1	2.5	6.0	0.16	0.022	7.7	
		中 層	18.3	8.1	2.6	4.0	0.18	0.021	8.2	
		平 均	18.5	8.1	2.6	5.0	0.17	0.022	8.0	
総 平 均			18.2	8.1	2.4	2.7	0.16	0.018	8.2	
将 来 水 質			-	-	2.2	2.0	0.19	0.019	-	

測 定 点 名		B-3(r 地点外縁)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分		水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時31分 干満の別: 満潮	水	表 層		17.5	8.1	2.3	2.0	0.16	0.016	7.8
		中 層		17.4	8.1	2.0	2.0	0.17	0.019	8.3
		平 均		17.5	8.1	2.2	2.0	0.17	0.018	8.1
第2回 5月27日 11時11分 干満の別: 下げ潮	質 の 現	表 層		19.2	8.1	2.0	1.0	0.15	0.016	8.7
		中 層		18.6	8.1	2.1	1.0	0.17	0.016	8.7
		平 均		18.9	8.1	2.1	1.0	0.16	0.016	8.7
第3回 5月27日 14時41分 干満の別: 干潮	況	表 層		19.2	8.1	2.5	2.0	0.16	0.018	7.7
		中 層		18.5	8.1	2.3	3.0	0.16	0.019	6.6
		平 均		18.9	8.1	2.4	2.5	0.16	0.019	7.2
総 平 均				18.4	8.1	2.2	1.8	0.16	0.017	8.0
将 来 水 質				-	-	2.2	1.8	0.16	0.017	-

(4) 周辺公共用水域の水質の現況及び排水の排出に伴い予測される周辺公共用水域の水質の変化の程度

ア 海 域

採水機関名	学校法人香川学園宇部環境技術センター	分析機関名	学校法人香川学園宇部環境技術センター
-------	--------------------	-------	--------------------

測 定 点 名		C-1(r/3)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分		水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時47分 干満の別： 満潮	水	表 層		17.6	8.1	2.2	1.0	0.17	0.015	8.5
		中 層		17.6	8.1	2.1	1.0	0.15	0.016	8.7
		平 均		17.6	8.1	2.2	1.0	0.16	0.016	8.6
第2回 5月27日 11時24分 干満の別： 下げ潮	質 の 現	表 層		18.2	8.1	2.2	4.0	0.17	0.020	8.1
		中 層		17.7	8.1	2.3	4.0	0.19	0.024	8.7
		平 均		18.0	8.1	2.3	4.0	0.18	0.022	8.4
第3回 5月27日 15時00分 干満の別： 干潮	況	表 層		19.4	8.1	2.9	3.0	0.29	0.026	7.9
		中 層		18.8	8.1	2.7	2.0	0.20	0.022	8.7
		平 均		19.1	8.1	2.8	2.5	0.25	0.024	8.3
総 平 均				18.2	8.1	2.4	2.5	0.20	0.02	8.4
将 来 水 質				-	-	2.5	2.4	0.29	0.022	-

測 定 点 名		C-2(2r/3)[海域B類型]								
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分		水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時51分 干満の別： 満潮	水	表 層		17.9	8.1	2.1	1.0	0.16	0.016	8.0
		中 層		17.9	8.1	1.9	2.0	0.15	0.015	8.3
		平 均		17.9	8.1	2.0	1.5	0.16	0.016	8.2
第2回 5月27日 11時29分 干満の別： 下げ潮	質 の 現	表 層		18.2	8.1	2.3	3.0	0.17	0.020	8.6
		中 層		17.9	8.1	2.1	4.0	0.18	0.020	8.1
		平 均		18.1	8.1	2.2	3.5	0.18	0.020	8.4
第3回 5月27日 15時05分 干満の別： 干潮	況	表 層		18.9	8.1	2.8	6.0	0.19	0.025	7.6
		中 層		18.5	8.1	2.2	6.0	0.23	0.028	7.5
		平 均		18.7	8.1	2.5	6.0	0.21	0.027	7.6
総 平 均				18.2	8.1	2.2	3.7	0.18	0.021	8.0
将 来 水 質				-	-	2.4	2.0	0.20	0.019	-

測 定 点 名		C-3(r 地点外縁)[海域B類型]							
採 水 年 月 日 及 び 時 間		目 区 分	水温(℃)	pH	COD	SS	T-N	T-P	DO
第1回 2025年 5月27日 8時56分 干満の別: 満潮	水	表 層	18.2	8.1	2.2	0.0	0.16	0.014	7.1
		中 層	18.2	8.1	2.0	1.0	0.16	0.015	8.0
		平 均	18.2	8.1	2.1	0.5	0.16	0.015	7.6
第2回 5月27日 11時36分 干満の別: 下げ潮	質 の 現	表 層	19.1	8.1	2.6	1.0	0.18	0.016	8.6
		中 層	18.5	8.1	2.3	1.0	0.18	0.017	8.6
		平 均	18.8	8.1	2.5	1.0	0.18	0.017	8.6
第3回 5月27日 15時10分 干満の別: 干潮	況	表 層	18.7	8.1	2.4	3.0	0.18	0.021	7.6
		中 層	18.7	8.1	2.6	5.0	0.18	0.023	8.1
		平 均	18.7	8.1	2.5	4.0	0.18	0.022	7.9
総 平 均			18.6	8.1	2.4	1.8	0.17	0.018	8.0
将 来 水 質			-	-	2.4	1.8	0.17	0.018	-

イ 河 川

採水機関名				分析期間名						
水域・測定点名	目 録		pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	流量 (m ³ /h)	DO
	区分	日時								
	月	:								
		:								
	日	:								
	平均									
将 来 水 質										
	月	:								
		:								
	日	:								
	平均									
将 来 水 質										
	月	:								
		:								
	日	:								
	平均									
将 来 水 質										

ウ その他当該水域に関する事項
なし

(5) 影響範囲及び予測の方法

- ア 汚濁負荷量の増加の有無 (有・無)
(ただし、汚濁負荷量の増加がない場合は、イ以下は省略する。)
- イ 排出水の公共用水域での影響範囲
添付第 3 図

ウ 予測の方法

ア) 海 域

(1) 新田式($\log(r^2 \theta / 2) = 1.226 \log Q + 0.086$)から求めた周辺公共水域の外縁までの距離(r)は、4002mです。

$\theta =$ 3.14 (拡散角度) 180度
 $Q =$ 924818.4 m^3 /日(最大排水量)
 $r =$ 4002 m

(2) ヨーゼフ・ゼンドナー式{ $C=1-\exp(-\frac{Q_o}{\theta dp}(\frac{1}{X}-\frac{1}{l}))$ }

から求めた希釈率(C)は次のとおりです。

C(r/3の地点)=	0.082
C(2r/3の地点)=	0.021
C(rの地点)=	0.000
(注) Q_o =	924818.4 m ³ /日(最大排出量)
θ =	3.14 (拡散角度)
d=	2 m
p=	864 m/日
	r 2r/3 r/3 の距離(m)
x=	4002 2668 1334
l=	4002 m (rの距離)

(3) $S' = S_1 + (S_0 - S_1) \cdot C$ から将来の水質を予測すると、

① A地点

A1 (r/3の地点)	1334m				
S' (COD)=	2.217 + (	3.7	-	2.22)	・ 0.082 = 2.338
S' (SS)=	2.333 + (	8.4	-	2.33)	・ 0.082 = 2.827
S' (T-N)=	0.157 + (	1.7	-	0.16)	・ 0.082 = 0.280
S' (T-P)=	0.018 + (	0.1	-	0.02)	・ 0.082 = 0.023
A2 (2r/3の地点)	2668m				
S' (COD)=	2.217 + (	3.7	-	2.22)	・ 0.021 = 2.248
S' (SS)=	2.333 + (	8.4	-	2.33)	・ 0.021 = 2.461
S' (T-N)=	0.157 + (	1.7	-	0.16)	・ 0.021 = 0.188
S' (T-P)=	0.018 + (	0.1	-	0.02)	・ 0.021 = 0.019
A3 (rの地点)	4002m				
S' (COD)=	2.217 + (	3.7	-	2.22)	・ 0.000 = 2.217
S' (SS)=	2.333 + (	8.4	-	2.33)	・ 0.000 = 2.333
S' (T-N)=	0.157 + (	1.7	-	0.16)	・ 0.000 = 0.157
S' (T-P)=	0.018 + (	0.1	-	0.02)	・ 0.000 = 0.018

S1:現況濃度

S0:排出濃度

② B地点

B1 (r/3の地点)	1334m						
S' (COD)=	2.20	+	(	3.7	-	2.20)	・ 0.082 = 2.323
S' (SS)=	1.83	+	(	8.4	-	1.83)	・ 0.082 = 2.368
S' (T-N)=	0.16	+	(	1.7	-	0.16)	・ 0.082 = 0.284
S' (T-P)=	0.02	+	(	0.1	-	0.02)	・ 0.082 = 0.022
B2 (2r/3の地点)	2668m					2668.00	
S' (COD)=	2.20	+	(	3.7	-	2.20)	・ 0.021 = 2.232
S' (SS)=	1.83	+	(	8.4	-	1.83)	・ 0.021 = 1.971
S' (T-N)=	0.16	+	(	1.7	-	0.16)	・ 0.021 = 0.193
S' (T-P)=	0.02	+	(	0.1	-	0.02)	・ 0.021 = 0.019
B3 (r の地点)	4002m					4002.00	
S' (COD)=	2.20	+	(	3.7	-	2.20)	・ 0.000 = 2.200
S' (SS)=	1.83	+	(	8.4	-	1.83)	・ 0.000 = 1.833
S' (T-N)=	0.16	+	(	1.7	-	0.16)	・ 0.000 = 0.162
S' (T-P)=	0.02	+	(	0.1	-	0.02)	・ 0.000 = 0.017

S1:現況濃度

S0:排出濃度

③ C地点

C1 (r/3の地点)	1334m						
S' (COD)=	2.35	+	(	3.7	-	2.35)	・ 0.082 = 2.460
S' (SS)=	1.83	+	(	8.4	-	1.83)	・ 0.082 = 2.368
S' (T-N)=	0.17	+	(	1.7	-	0.17)	・ 0.082 = 0.295
S' (T-P)=	0.02	+	(	0.1	-	0.02)	・ 0.082 = 0.022
C2 (2r/3の地点)	2668m						
S' (COD)=	2.35	+	(	3.7	-	2.35)	・ 0.021 = 2.378
S' (SS)=	1.83	+	(	8.4	-	1.83)	・ 0.021 = 1.971
S' (T-N)=	0.17	+	(	1.7	-	0.17)	・ 0.021 = 0.205
S' (T-P)=	0.02	+	(	0.1	-	0.02)	・ 0.021 = 0.019
C3 (r の地点)	4002m						
S' (COD)=	2.35	+	(	3.7	-	2.35)	・ 0.000 = 2.350
S' (SS)=	1.83	+	(	8.4	-	1.83)	・ 0.000 = 1.833
S' (T-N)=	0.17	+	(	1.7	-	0.17)	・ 0.000 = 0.173
S' (T-P)=	0.02	+	(	0.1	-	0.02)	・ 0.000 = 0.018

S1:現況濃度

S0:排出濃度

イ)河 川

$$S' = \frac{SQ + (S_0Q_0 - S'_0Q'_0)}{Q + (Q_0 - Q'_0)} \quad \text{から将来の水質を予測すると、}$$

地点名()

$$S' \text{ (BOD)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (COD)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (SS)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (T-N)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (T-P)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

地点名()

$$S' \text{ (BOD)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (COD)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (SS)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (T-N)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (T-P)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

地点名()

$$S' \text{ (BOD)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (COD)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (SS)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (T-N)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

$$S' \text{ (T-P)} = \quad + (\quad - \quad) =$$

(6) その他当該特定施設の設置が環境に及ぼす影響についての事前評価に関して参考となるべき事項

東地区の排水は東10号が宇部港、それ以外は工業運河に排水されている。排水口の中でも西7号の排水量が圧倒的に多く外縁距離も西7号の範囲内に全て重なることから以前より東地区の排水口は本山岬と沖宇部埠頭を結ぶ直線の間地点を仮想排水口としている。

本計画では特定施設の設置はありませんので、特定施設の設置が環境に及ぼす影響はありません。

海域における外縁までの距離

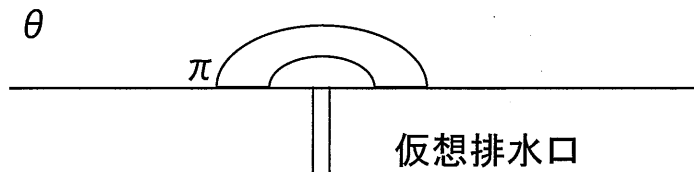
変更前

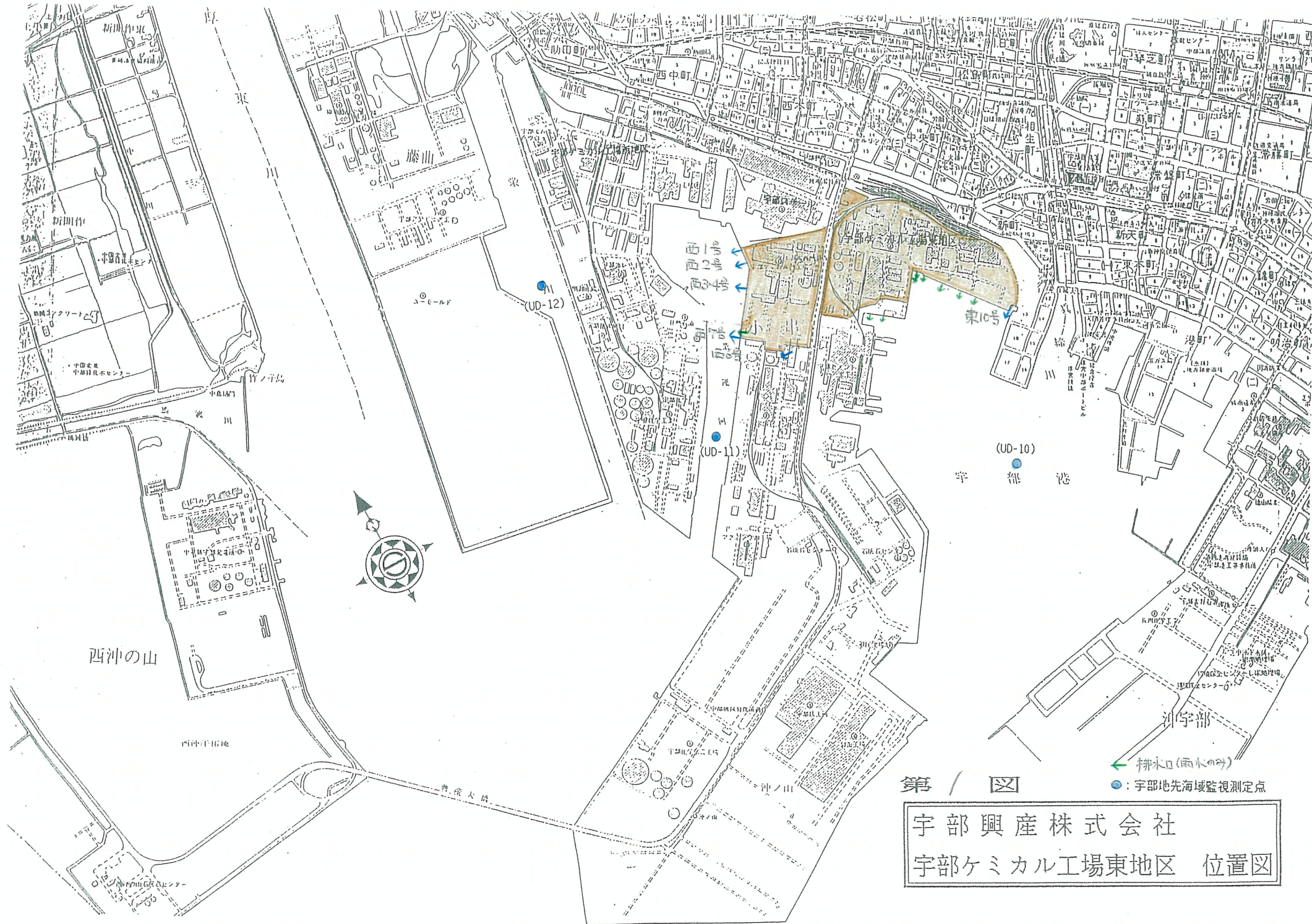
	Q(流量)	θ (角度)	r(m)
西1号	35940.8		
西2号	44541		
西3・4号	20000		
西6号	91200		
西7号	648000		
西8号			
東10号	85089.62		
合計	924771.42	3.14	4002

変更後

	Q(流量)	θ (角度)	r(m)	流量増減	r 増減
西1号	35923.8			-17	
西2号	44556			15	
西3・4号	20000			0	
西6号	91200			0	
西7号	648000			0	
西8号				0	
東10号	85138.62			49	
合計	924818.42	3.14	4002	47	0

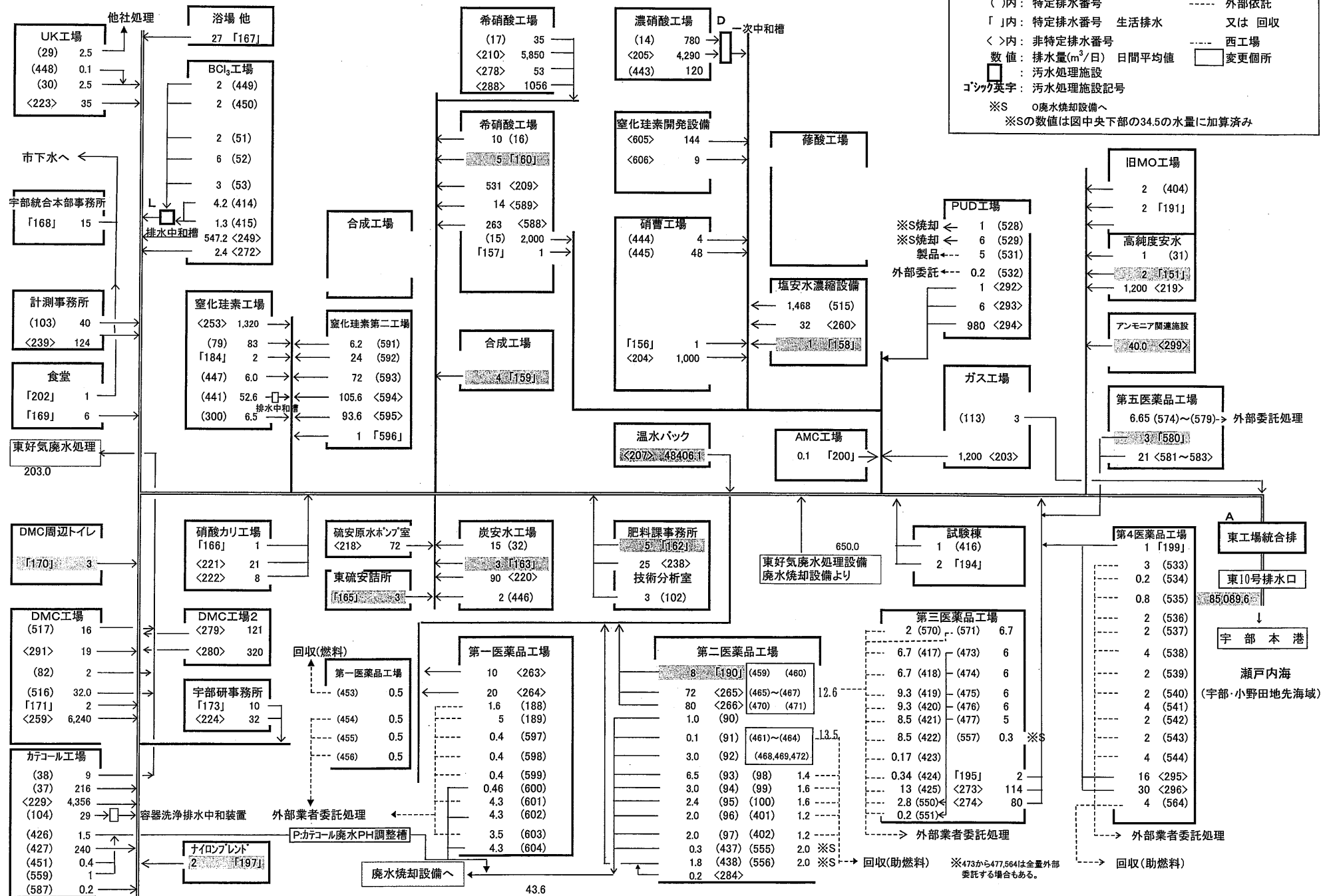
新田式 $\log(r^2 \theta / 2) = 1.226 \log Q + 0.086$





東10号 排水系統図

變更前

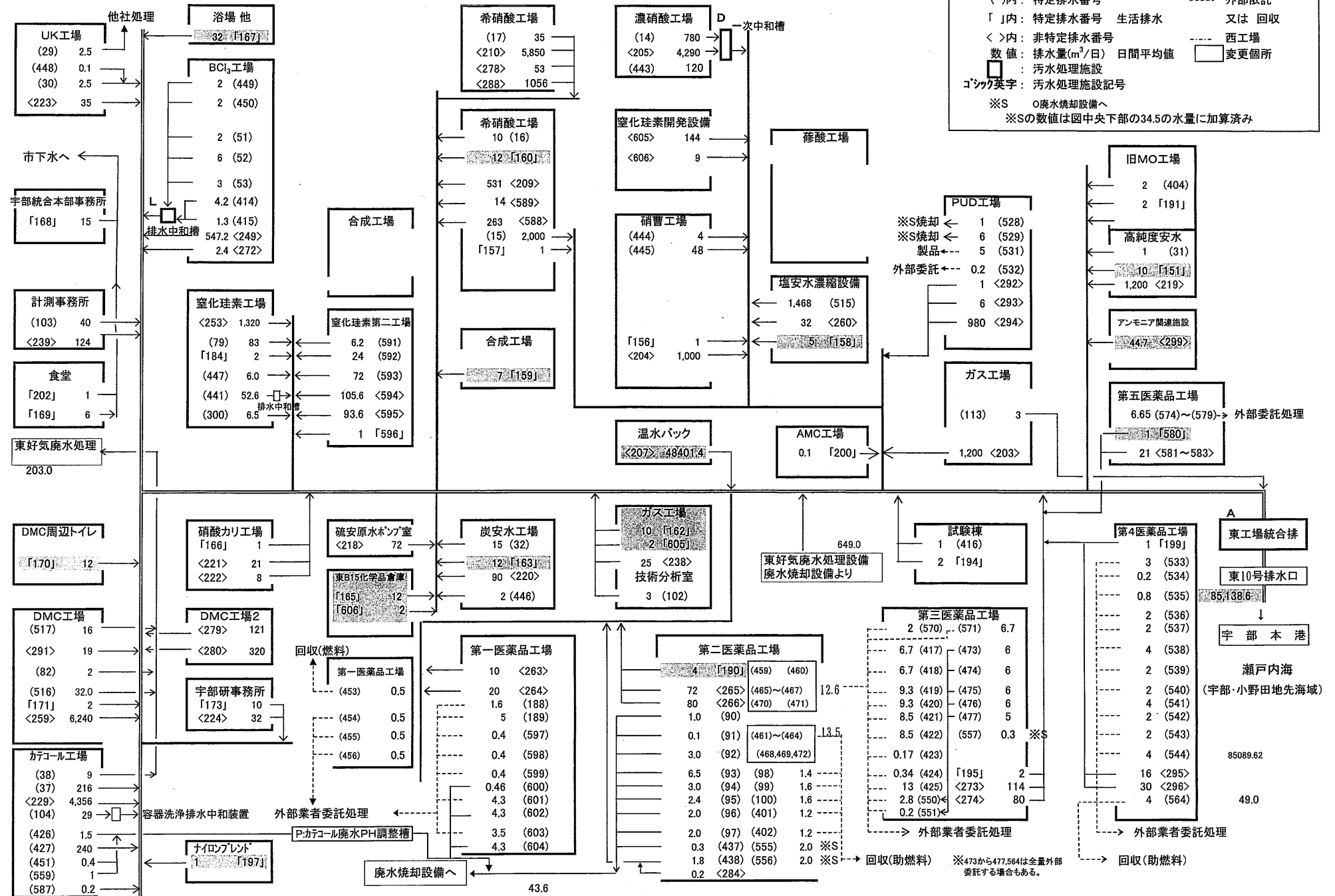
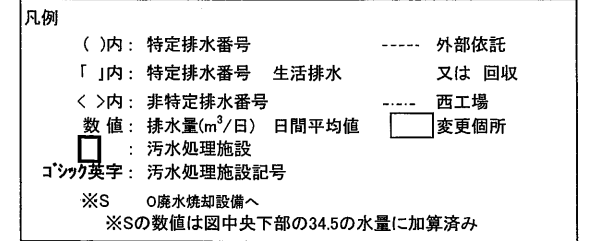


第2-2図

東10号 排水系統図

宇部ケミカル工場 東地区 (1/2)

変更後



第2-3図

西1号～西7号 排水系統図

(電力5、6号含む)

宇部ケミカル工場 東地区

(2/2)

変更前

